

令和5年度富士見市介護保険特別会計予算（概要）

1 予算概要

(1) 予算編成概要

令和5年度は、「第8期富士見市高齢者保健福祉計画」（令和3年度から5年度）の3年目となる。本計画の基本理念は、第7期計画の基本理念であった「住み慣れた地域で、いつまでも生きいきと生活できる支えあいのまち」を引き継ぎ、①健康長寿で生活を送るために ②住み慣れた地域で安心・安全で生活続けるために ③お互いが支えあい、生きいきと生活を送るために ④介護保険事業を継続的に運営していくために の各基本方針に基づき、地域包括ケアシステムの更なる深化・推進を積極的に進めていくための予算編成を行ったものである。

(2) 予算規模

令和5年度介護保険特別会計予算の歳入歳出総額は80億7,306万5千円となり、前年度に比べ3億1,886万1千円の増、率にして4.1%の増となった。

主な要因は、認定者数の増加による保険給付費の増加などによるものである。

2 歳入予算の主な特徴

(1) 保険料

介護保険料の総額は17億1,028万9千円を見込み、前年度に比べ3,314万8千円の減、率にして1.9%の減となった。

主な要因としては、被保険者数の減少に伴う保険料の減などによるものである。

(2) 国庫支出金

国庫支出金の総額は17億3,130万6千円を見込み、前年度に比べ8,866万4千円の増、率にして5.4%の増となった。

主な要因としては、保険給付費の増や調整交付金の増などによるものである。

(3) 支払基金交付金

支払基金交付金は、保険給付費の増加に伴い20億9,423万9千円を見込み、前年度に比べ7,095万1千円の増、率にして3.5%の増となった。

(4) 県支出金

県支出金は12億974万6千円を見込み、前年度に比べ8,854万2千円の増、率にして7.9%の増となった。

主な要因としては、地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金が4,870万2千円の増となったことや、保険給付費の増によるものである。

(5) 繰入金

繰入金は13億2,590万1千円を見込み、前年度に比べ1億375万3千円の増、率にして8.5%の増となった。

主な要因としては、介護給付費の増加に伴い介護給付費繰入金が3,197万1千円の増となったことや、被保険者数の減少に伴い保険料が減となったことなどから基金繰入金が5,736万1千円の増となることによるものである。

3 歳出予算の主な特徴

(1) 総務費

総務費は1億2,359万4千円を見込み、前年度に比べ5,238万7千円の増、率にして73.6%の増となった。

主な要因としては、地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金4,870万2千円の増や、介護保険更新申請件数の増加に伴う認定調査費用及び審査会開催に係る費用の増などによるものである。

(2) 保険給付費

保険給付費は75億9,740万1千円を見込み、前年度に比べ2億5,576万8千円の増、率にして3.5%の増となった。

主な要因としては、令和4年10月より開始された介護職員等ベースアップ等支援加算の増額分や、認定者数の増加に伴う保険給付費の増によるものである。

(3) 地域支援事業費

地域支援事業費は3億4,634万8千円を見込み、前年度に比べ872万1千円の増、率にして2.6%の増となった。

主な要因としては、令和4年10月より開始された介護職員等ベースアップ等支援加算の増額分などによるものである。

4 令和5年度介護保険特別会計予算（款別一覧）

（単位 千円）

歳 入			歳 出		
款 名 称	令和5年度 当初予算額	対前年度 増減額	款 名 称	令和5年度 当初予算額	対前年度 増減額
1 保険料	1,710,289	△33,148	1 総務費	123,594	52,387
2 国庫支出金	1,731,306	88,664	2 保険給付費	7,597,401	255,768
3 支払基金交付金	2,094,239	70,951	3 地域支援事業費	346,348	8,721
4 県支出金	1,209,746	88,542	4 基金積立金	1,321	99
5 財産収入	1,321	99	5 諸支出金	2,401	886
6 繰入金	1,325,901	103,753	6 予備費	2,000	1,000
7 繰越金	1	0			
8 諸収入	262	0			
合 計	8,073,065	318,861	合 計	8,073,065	318,861